

☆地域包括ケアふじえだプロジェクト☆

令和3年8月16日 VOL. 156

見守りロボット「パペロ」の事業が 情報誌「ふくしと教育」に掲載されました

藤枝市で令和2年10月から一人暮らし高齢者の見守り、孤独感や災害時の不安解消を目的に見守りロボット「パペロ」を貸し出すサービスを開始。現在は27台のロボットを貸し出しており、高齢者本人と離れて暮らす家族がより安心して生活できるよう



支援している。このサービスについて、日本福祉教育・ボランティア学習学会が監修する「ふくしと教育（通巻31号）」に『静岡県藤枝市におけるロボットによる見守りサービス』として掲載された。（寄稿 医療・介護連携係 鈴木侃太主事）

一人暮らし高齢者がロボットに搭載されている「コミュニケーション機能」、「安否確認機能」、「防災メール」などの機能を利用することで、高齢者本人の孤独感が解消され、高齢者本人と離れて暮らす家族がより安心して生活できることを紹介。安否確認機能により緊急時に早期発見できた事例についても紹介した。

今後も高齢者とその家族が安心して生活するための選択肢の1つとして見守りロボットを周知していく。

本市からの提案により見守りロボット「パペロ」に新機能追加！

熱中症注意喚起コメントの発信

- 1日3回（朝昼夕）の写真撮影時にロボットに内蔵されているセンサーにより計測された温度・湿度が基準値を超えている場合は、ロボットが熱中症注意喚起コメントを読み上げる。見守りを行う家族にもメールが送信される。
- 朝夕のパペロからのあいさつに加え天気予報に含まれる温度・湿度が基準値を超えている場合は、ロボットが熱中症注意喚起コメントを読み上げる。

藤枝市オリジナル介護予防体操の視聴

○令和3年3月に完成した藤枝市オリジナルの介護予防体操「藤ココ体操」の映像を視聴できる。体操は8つのカテゴリーに分かれており、それぞれの体操にキーワードを設定しているため、自分にあった体操を選択することができる。



体操
QRコード



バックNoの検索は

